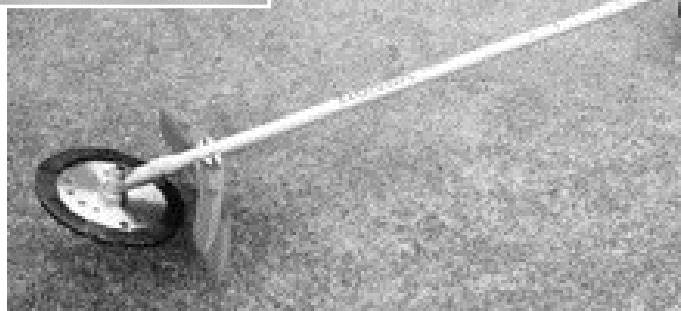
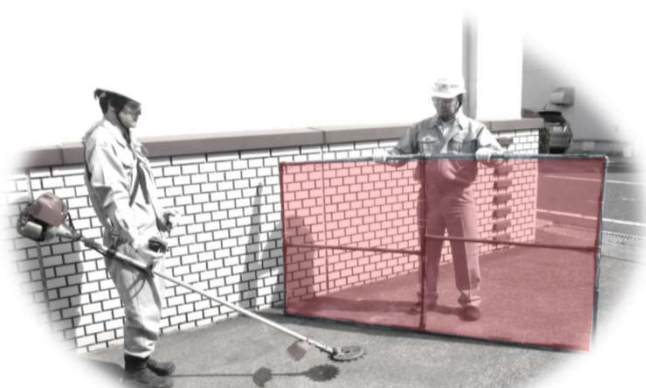


刈払機操作マニュアル

～安全な作業のために～



○飛び石による事故防止のため、飛散防止ネットを使用しましょう！



飛び石によって車や家の窓ガラスを
破損する事故が相次いでいます！

住宅や車が近くにある場合は飛散防止
ネットで事故を未然に防ぎましょう！

※ネットは公園緑地課で機械と
一緒に貸出しています。

令和7年 ひたちなか市公園緑地課

—はじめに—

日頃より、都市公園を愛し、育てていただいている「公園管理団体」の皆様におかれましては、公園行政へのご理解とご協力をしていただき厚く御礼申し上げます。

現在、ひたちなか市で管理している都市公園は318公園となり、公園数県内1位という公園のまちとなっております。公園管理団体は、108団体が登録され、延べ161箇所、全体の約5割の都市公園を市と市民が協働し管理しております。特に公園の除草作業など適切な管理ができていますことは、ひとえに皆様のご尽力の賜物であり、公園管理へのご協力につきまして心から感謝申し上げます。

公園緑地課では、公園管理団体の皆様が除草作業を行う際に、刈払機や草刈機等の貸出をしておりますが、現在、全国で作業機械の操作ミスなどによる事故が多く報告されており、また、**本市においても飛び石による事故等が相次いで発生している**ことから、市として安全管理について情報提供をする必要があります。

そこで、安心・安全な作業をおこなっていただくため、「刈払機操作マニュアル」を作成しています。このマニュアルを有効にご活用していただき、事故無く安全に快適な除草作業ができることを願っております。

令和7年3月

ひたちなか市都市整備部公園緑地課

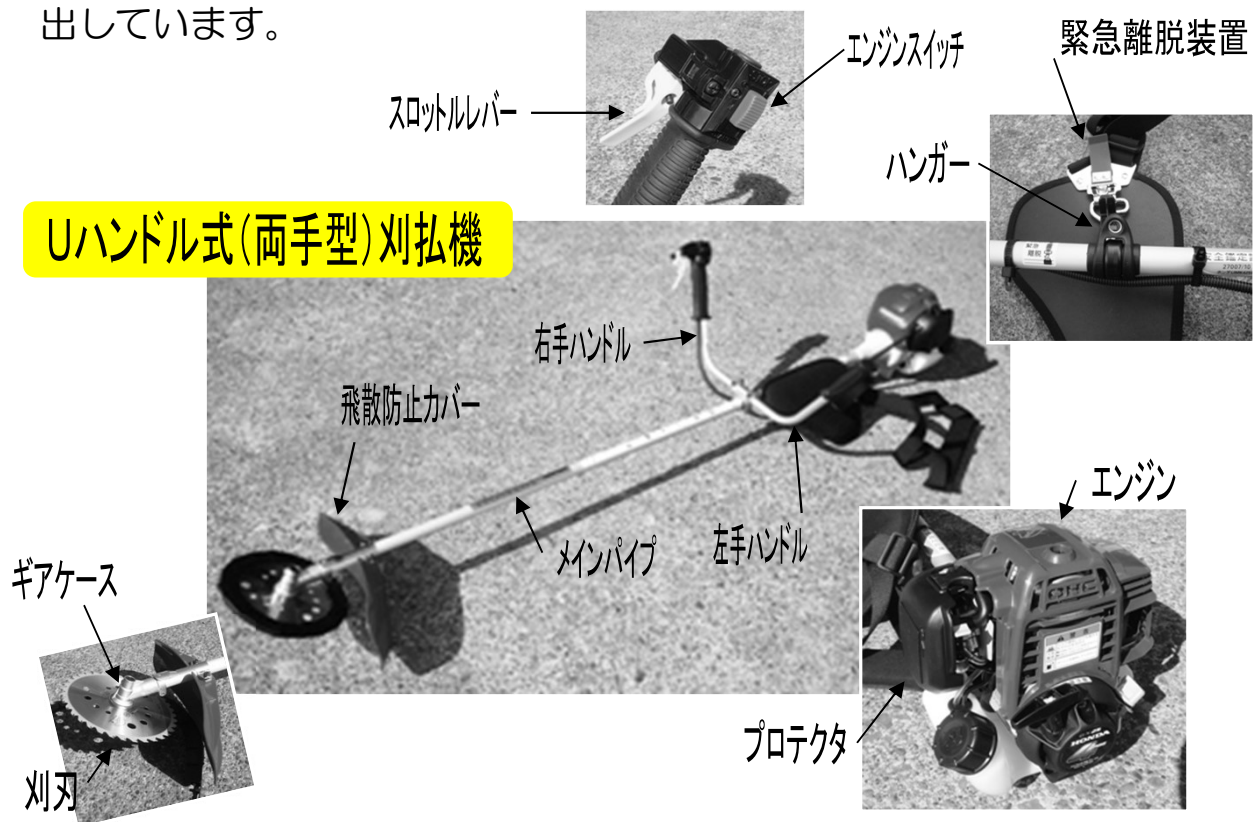
【 目 次 】

1	刈払機の種類と構造		P 1
2	刈払機使用時の服装・装備		P 2
3	刈払機の持ち運び		P 3
4	作業開始前の点検		P 3
5	作業者の配置		P 4
6	刈払機の使い方		P 5
7	作業時間と天候		P 6
8	緊急連絡		P 6

1 刈払機の種類と構造

刈払機の種類は、Uハンドル式、ツングリップ式、背負式等があります。

公園緑地課では、標準的で操作がしやすいUハンドル式（両手型）を貸出しています。



●エンジン

公園緑地課で貸し出している刈払機は、2サイクルタイプと4サイクルタイプの2種類があります。

2サイクルタイプは、エンジンがコンパクトで軽く長時間の作業に向きます。しかし、刈る力が若干弱く柔らかい雑草向きです。燃料は混合油を使用します。

4サイクルタイプは、エンジンが若干大きく重いですが、刈る力が強く木の枝でも無理なく切れます。燃料はガソリンを使用します。

●刈刃

刈刃の種類は、チップソー（丸のこ刃）、4枚刃、8枚刃、ナイロンカッターがあります。

公園緑地課では、刈りやすいチップソーを標準装備しています。

また、ご要望により、ナイロンカッターも装備可能です。

2 刈払機使用時の服装・装備

① 作業時の服装等

服装はケガ防止のため長袖長ズボンが基本です。作業帽子をかぶり、頭部を保護しましょう。ヘルメットの使用がベストです。特に傾斜地作業のときは、ヘルメットを着用しましょう。

★ 作業帽子(ヘルメット)



② ゴーグル【公園緑地課貸出】

ゴーグルまたは、顔面防護ネット、防塵眼鏡を必ず使用しましょう。

★ ゴーグル



③ 手袋(防振手袋)

滑りにくい手袋を使用しましょう。刈払機は、振動がありますので振動を防止する手袋の使用をお勧めします。

★ 手袋(防振手袋)



④ 靴

滑りにくい丈夫な靴を使用しましょう。裸足やサンダル、草履などでの作業は禁止です。

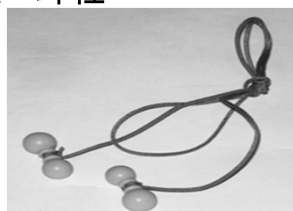
★ 滑りにくい靴(安全靴等)



⑤ 耳栓

刈払機は、騒音がでますので耳栓をしましょう。種類は1種と2種があり、1種は全音域を遮断し、2種は、高音を遮断して会話音域の遮音はありません。状況によって使い分けましょう。

★ 耳栓



⑥ 笛(ホイッスル)

騒音や耳栓の使用で、合図等が聞こえない場合があります。また、刈払機作業者に近寄れないため、安全な作業や危険防止のために用意しましょう。

★ 笛(ホイッスル)



⑦ 飛散防止ネット【公園緑地課貸出】

刈払機は、金属の歯を高速回転させることで草や雑木を刈りますが、石などの硬いものは回転の勢いで弾き飛ばしてしまいます。場合によっては数十メートルも飛ぶ場合があり、**人や民家、車との事故を防ぐため飛散防止ネットを必ず使用しましょう。**

★ 飛散防止ネット



3 刈払機の持ち運び

刈払機を持ち移動する場合は、エンジンを止めて刈刃が回っていないことを確認してから、他の作業者と十分な距離を取り注意して移動しましょう。

○ **運搬距離が長い場合**

刈刃を前にして肩に担ぎ移動します。



○ **運搬距離が短い場合**

刈払機を肩にかけたままで移動する時は、操作パイプを水平にして移動します。地面に傾斜があるときは、谷側に刈刃を



向けて運びます。

4 作業開始前の点検

公園緑地課で貸出する刈払機は、職員により毎回丁寧にメンテナンスをしており使用に支障はありませんが、**更なる安全確認のため、下表の予備点検をしましょう。**

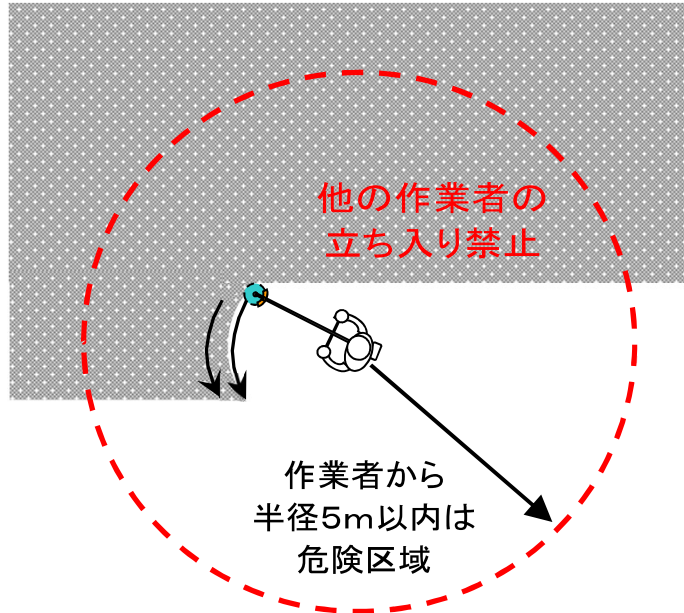
①	刈刃	欠け・ひび割れ・曲がり・ネジのゆるみ・振動・音
②	飛散防止カバー	欠け・ひび割れ・曲がり・ネジのゆるみ
③	メインパイプ	欠け・ひび割れ・曲がり・ネジのゆるみ
④	ハンドル固定部	欠け・ひび割れ・曲がり・ネジのゆるみ
⑤	スロットルレバー／スイッチ	欠け・ひび割れ・曲がり・動き・レバー
⑥	肩掛ベルト	傷み・装着位置
⑦	緊急離脱装置	欠け・ひび割れ・動き
⑧	プロテクター	傷み・装着位置
⑨	燃料タンク	ひび割れ・燃料の種類・量・蓋閉め・燃料の付着
⑩	エンジン各部	欠け・ひび割れ・ネジのゆるみ・振動・音
⑪	リコイルスタータ	欠け・ひび割れ・ヒモの傷み

予備点検の結果、不具合がある刈払機は使用しないで下さい。

5 作業者の配置

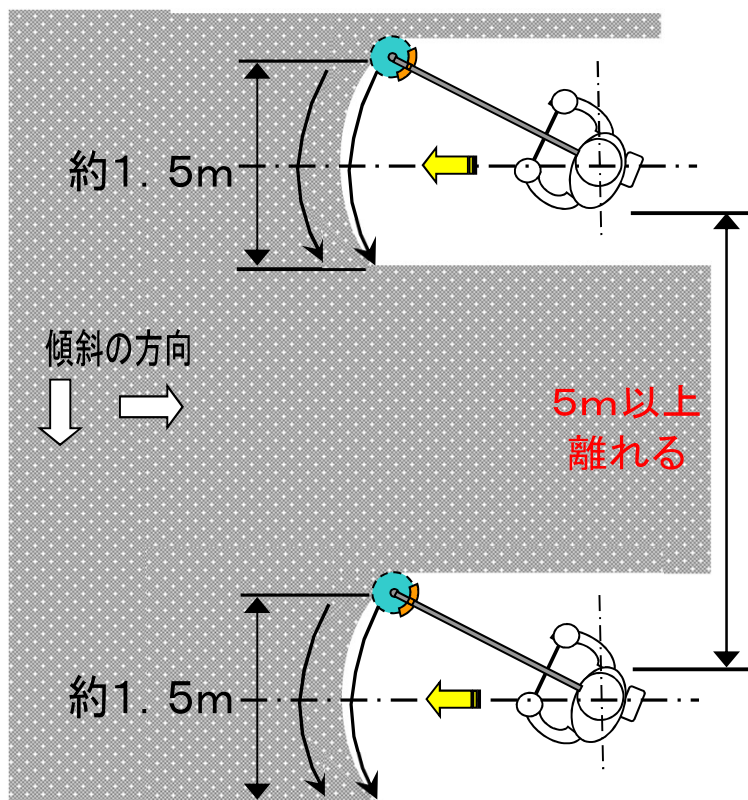
○ 1 人の刈払機作業範囲

刈払機の作業者を中心にして、半径5mの範囲は、危険区域です。
その外の作業者は立ち入り禁止です。



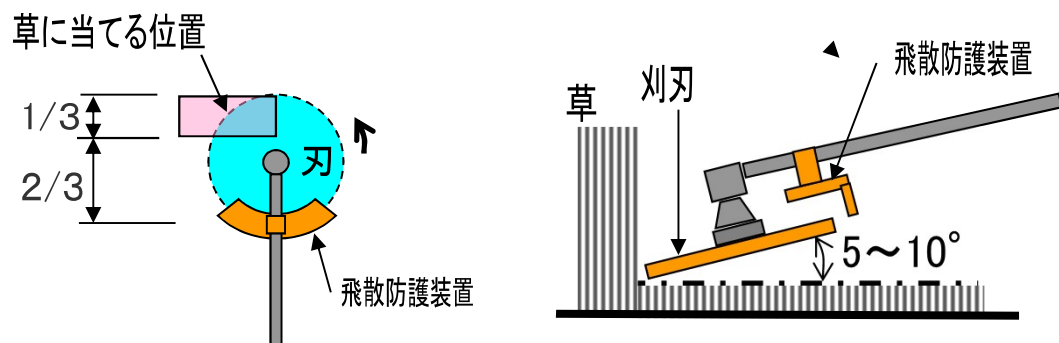
○ 2人以上で刈払機作業をする場合

2人以上で刈払機作業をする場合、5m以上離れて作業しましょう。



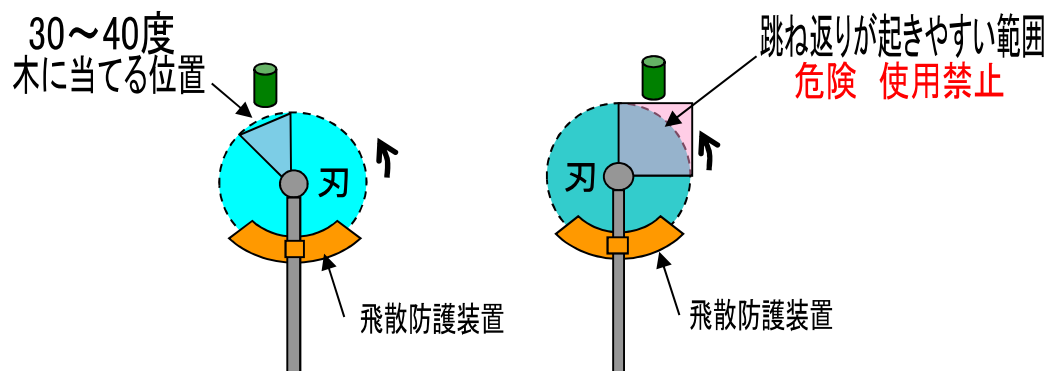
6 刈払機の使い方

- ① 刈刃の前方左側3分の1の部分を草等に当てて切ります。
地面と刃の角度は $5^{\circ} \sim 10^{\circ}$ です。



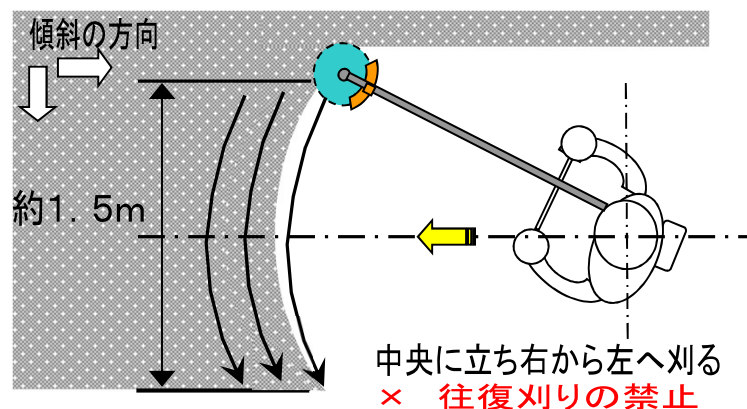
- ② 木を切る場合は、前方左側 $30^{\circ} \sim 40^{\circ}$ の部分を当ててゆっくり切り込みます。

跳ね返りや滑りやすい前方右側 90° の位置を使用しないで下さい。
刈払機で切ることができる木の直径は8cm以下です。



- ③ 刈り幅は約1.5m程度とし、右から左に2~3回に分けて刈ります。
往復刈りは、たたき切りと言い、切ったものが小片となり飛散し危険ですのでやめましょう。

また、斜面の刈込みをする場合は、刈刃が足元近くになり危険なため、下方に刈り進まないこと。高い所に向かって刈るか、斜面を横断するように刈りましょう。



- ④ 刈刃に草やツルがからまったときは、エンジンを止め、刈刃が停止してから地面において取り除きます。

刈払機を地面に置くときは、刈刃が誰にも見えるようにおきましょう。

- ⑤ 燃料の給油は、くわえタバコでしないこと。エンジンをかける前に機体に付着した燃料は完全に拭き取りましょう。

給油場所から **3m以上**離れたところでエンジンを始動しましょう。

7 作業時間と天候

- ① 1日の作業時間は、**2時間程度を目安**にしましょう。

- ② 1回の連続作業時間は、**30分**以内の作業とし、作業の間に5分以上の休憩時間を取りましょう。

作業にあたり、刈払機の作業員、刈草を集める人、集めた草を運ぶ人等、役割を決めて、30分ごとに作業を交替（ローテーション作業）しながら行うことをお勧めします。

- ③ 強風、大雨、大雪、雷等の悪天候の場合は、作業を中止しましょう。

- ④ 日射病、熱中症への注意をし水分等を充分補給しましょう。

- ⑤ ハチや毛虫、ヘビ等に注意して作業をしましょう。特にハチの巣を見つけた場合は作業を中断し、近づかないで公園緑地課へご連絡下さい。

8 緊急連絡

草刈機の貸出や緊急な連絡、事故やけがの場合は、下表へご連絡下さい。

内 容	部 署	電 話
草刈作業機械の貸出等	ひたちなか市 都市整備部公園緑地課	273-0111 (内線1381～1384)
救助・救急車	ひたちなか・東海 広域事務組合消防本部	119
事故・事件等	ひたちなか警察署	110